

これからの民有林経営について考える（第3回）

21世紀における森林の役割と森林整備の基本方向

東京農業大学林学専攻 森林総合科学科

1. 主旨

民有林は、わが国において森林資源の供給だけでなく、環境や国土保全の役割も果たしてきました。多様なニーズに対応するためには、長期的な視点に基づく計画的な方向性が必要です。そのためには、地域や国、あるいは地球といったローカルからグローバルの視点に基づき、相互理解や合意形成に基づく協力や協働体制が必要不可欠です。

そこで、第3回目のシンポジウムでは、歴史的視点を考慮しながら、望ましい森林や森林管理体制に関連する研究者の視点と、ダイナミックな林業を展開している九州地域の現場の方々の課題について取り上げ、将来の森林づくり展開方向について検討します。

2. 日時

平成26年3月18日（火）1号館1F 131教室

総合司会 宮林茂幸 教授

はじめに 挨拶 10:00～10:05

- | | | |
|--------------|-----------------|-----------|
| ①10:05～10:30 | これからの森づくり | 菅原 泉 教授 |
| ②10:30～10:55 | 森林計画制度とフォレストの役割 | 関岡 東生 講師 |
| ③10:55～11:20 | 緑化の歴史と展開 | 福永 健司 准教授 |
| ④11:20～11:45 | 樹病の現状と課題 | 本橋 慶一 助教 |
| ⑤11:45～12:10 | 森林のマネージメント | 佐藤 孝吉 教授 |

休憩・昼食

- | | | | |
|--------------|----------|--------|---------|
| ⑥13:00～13:25 | 民有林経営の課題 | 熊本県林業家 | 河津 宗範 氏 |
| ⑦13:25～13:50 | 民有林経営の課題 | 大分県製材業 | 武内 隆夫 氏 |
| ⑧13:50～14:20 | 民有林経営の課題 | 福岡県林業家 | 諸 富一文 氏 |

休憩

- | | | | |
|--------------|---------|---------------|--------|
| ⑨14:40～15:00 | コメンテーター | 元林政総合調査研究所研究員 | 澤登芳英 氏 |
| ⑩15:00～16:30 | 総合討論 | | |
| ⑪17:00～ | 懇談会 | | |

学生参加は自由です。

3. 連絡先

156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1 東京農業大学 森林経営学研究室
佐藤孝吉 Tel. 03-5477-2575 Fax. 03-5477-2617 E-mail; satota@nodai.ac.jp